

2018年度 第1回理事会記録

日時：平成30年6月23日（土）15：00～16：30

場所： 大分市南部公民館 第2研修室

資格確認：出席6名 松尾会長、今吉副会長、姫野理事、赤山理事、(岩男理事)
小野事務局長、平野事務局次長、
欠席1名 堀川理事、(上林理事)
7名中6名出席 理事の過半数が出席したため、理事会は成立しました。

※堀川理事、赤山理事・・・今年度より理事を退任。おつかれさまでした。

※岩男理事、上林知的委員長が理事に就任。よろしくお願いいたします。

2. 検討事項 サッカー協会からの補助金について

- ・2018年度は20万円になる。(松尾会長)

議題：

1. 審議事項

(1) (2) 2017年度事業報告及び決算見込み

①身体委員会

事業報告、決算書 ともに報告どおり

- ・インドアサッカー講習・交流大会をサッカー協会の補助金事業とした。

②知的委員会

事業報告、決算書 ともに報告どおり

- ・もう一つの高校選手権・・・大分県では厳しい現状があるが、3～4年後に高等支援学校が設立されるタイミングがチャンスではないか。

③事務局

事業報告 決算書 ともに報告どおり

- ・精神の方や小学生の保護者の方より「サッカーがしたい」という問い合わせが大分県障がい者体育協会にあり、OFADに伝えられる。

OFADの活動、登録しているチームやその問い合わせ先などの情報の伝達的手段をさらに考えアナウンスしていく必要がある。障がい者の皆さんの「社会との接点」や「社会とつながる」を支えていくためにはどうしたらいいのか、要相談。

(3) 会計監査

身体・・・済、知的、事務局・・・未。早急の実施。

(4) 2018年度事業計画及び予算

①身体委員会

事業計画 予算案

→サッカー協会からの補助金を「強化費」として10万円。

→OFAD事務局より3万円。

②知的委員会

事業計画 予算案

③事務局

事業計画 予算案

2 検討事項

- ・サッカー協会からの補助金20万円は、身体委員会へ10万円、事務局へ10万円。事務局への10万円は、全スポ九州大会大分子選会にあて、不足分は事務局費で支出する。
- ・今年のように数年に一度全スポ九州大会大分子選会が開催されたときに、資金が不足する事態が予想される。資金捻出の方法を検討する必要がある。